



# いってきます ニューヨークへ 核廃絶の思いを和歌山から発信

4月22日(木)5月にニューヨークで開催される核不拡散条約(NPT)再検討会議要請行動へ和歌山中央医療生協から参加する山本医師(生協芦原診療所所長)、加藤薬剤師(生協病院)の壮行会が生協病院で開かれ、30数名の職員が集まりました。各事業所で作った色とりどりの寄せ書きが持ち寄られ、1枚の大きなタペストリーとして組合員さんのご協力でパッチワークされます。「核保有国には核廃絶に向けて前進させる責務がある。大きな期待で送り出したい」と和歌山民医連井戸会長の挨拶の後、県原水協白井事務局長から国際署名のとりにくみについて現在、和歌山で10万2000筆、全国で645万筆の到達で大きなとりにくみになっていること、日本のとりにくみが世界を励まし、米国の「GO!」と言えば実現可能な状況となっていること、爆65年の今年、大きな転換点を迎えたことが報告されました。今回行動に参加する2名から「核兵器はテロ行動に対する抑止力とはならない、存在目的がないことにアメリカはやっと気づいた」「今回参加できることに誇りを持っている。青年の目で見たいニューヨークと題して後日報告したい」と決意表明がありました。5年前に参加した古田医師、平和学校で学んだ本田医師からも励ましの発言がありました。久保田事務局長から和歌山民医連、医療生協で12,269筆の署名と200万円を超える賛同募金が寄せられたこと、米軍基地問題にも触れ、4/24沖縄連帯集会や4/25読谷村沖縄県民集会へも和歌山民医連から2名代表を送り出すことなどが報告されたあと、参加者で「がんばろう!!」を三唱しました。



## 各地で健康チェック花盛り

### お寺さんで健康チェック・・・中地区

4月21日(水)、中地区は、高野寺で「青空健康チェック」を行ないました。机を出し始めたのとたん、何人かのお参りをした人たちが、「血圧測ってくれるの」と集まってきました。準備もそこそこに、体脂肪と血圧の測定を行ないました。1時間30分の間に、45人の方の健康チェックを行ないました。また、「後期高齢者医療制度廃止」の署名も54筆集まりました。当日は、7人の組合員と職員1名が参加しました。



### エバーグリーンで健康チェック・・・東地区

4/21 血圧が高くても医者にかかっていない人が結構多かったのが今回の特徴でした。体脂肪測定も行い、たいへん喜ばれました。39名がチェックを受けました。

新たに2人の組合員さんが、青空健康チェックに参加しました。

### 伊都支部新婦人の会で健康チェック

4/24 橋本市の教育会館で伊都支部の新婦人の会の総会が行われ、骨密度など健康チェックを行いました。地元の組合員さんで看護師さんお二人に手伝っていただきました。16名が健康チェックを受けました。



爽やかな薫風を!

## スリークエープ・パレード

### 医師、看護師、介護職員を増やせ!

エネルギッシュにスリークエープ行動!  
市民にさわやかにアピールしましょう。

★実施日は、5月15日(土)  
～看護週間です。  
★集合時刻 午後2時  
★集合会場 県民文化会館3階特別会場  
★パレード～市役所前まで  
※ 白衣、プラカード、タペストリー  
など、持参して下さい。

和歌山スリークエープ実行委員会  
和歌山県医療労働組合連合会  
和歌山県民主治療機関連合会

問い合わせ先 TEL 073-425-9355 FAX 073-488-7623 和歌山県民医連まで